

仕事と介護の両立事業取組について

<p>1 相談内容や従業員ニーズ調査の結果等により判明した課題</p>	<p>社員へアンケートを実施した。</p> <p>【結果】 今後介護の可能性が少しある社員が半数となった。 公的介護保険サービスや介護にかかわる公的な情報や制度等について分からないのが半数以上となった。働き方としては「介護休業や短時間勤務等支援制度を利用し、できるだけ「普通に働きながら仕事と介護の両立」]が最も多く、また「ノー残業デーなど、職場全体の長時間労働を見直す取組」で労働時間等の削減だった。</p> <p>【課題】 社内での公的サービスや資料展開やファイルサーバー上での全員がどこからでも参照できる仕組みづくり。介護制度、社内制度などの説明会の実施。ノー残業 DAY 等の取組み。</p>
<p>2 働き方の見直しに関する検討状況</p>	<p>【働き方の見直し】 ①ノー残業 DAY（火・水） ②有給休暇取得奨励月（8月/12月）の推進</p> <p>【検討状況】 ①上司、リーダへの認知度を高めるために、ミーティングを利用し説明を実施する。 ②回覧による、ノー残業デーや有休取得奨励月のお知らせと推進を認知させる。 ③介護制度、社内制度の個別説明会を取り入れる。</p>
<p>3 仕事と介護の両立に関する取組計画</p>	<p>【取組計画】 ①ノー残業 DAY、有給休暇取得奨励月の推進の取組み。 (取得推進月の決定、社員へ回覧・ミーティングでの社内展開等) 今年度は完了。毎年更新して、社内情報公開する。</p> <p>②介護制度の勉強会や社内制度説明会 相談員による個別説明実施予定。 →今年度中(2016年3月まで)には、説明資料等作成し、希望者へ個別説明会の実施にむけて対応予定。</p>